

「大津の京阪電車を愛する会」

第 7 回 総 会

日 時 平成 24 年 5 月 19 日 (土)

10 時～

場 所 明日都浜大津ふれあいプラザ

議 事 次 第

1 開 会

2 会長挨拶 (林会長)

3 議 案

① 平成 23 年度の事業報告及び収支決算について

② 平成 24 年度の事業計画(案)及び収支予算(案)について

③ 役員を選任について

4 その他

5 閉 会

議案第1号 平成23年度の事業報告及び収支決算について

平成23年度の事業報告（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

1. 会員の拡大

現会員及び新規会員に対し、各種割引等の特典が受けられる会員証の発行や、乗車券の選択性の導入、また、メディアを使つての愛する会への会員募集の働きかけ、県外からの会員数も増加し、平成23年度末の会員数は前年度比25名増の1,022名（1,052口）となった。

2. 会員用一日乗車券、普通乗車券綴り、会員証等の配布

本会の会員あてに、一般公募のイラストを使用したオリジナルデザインの会員用京阪大津線一日乗車券を会費1口当たり2枚か普通乗車券の6枚綴りを1セット、また、オリジナルデザインの会員証を1枚配布するとともに、イベント開催のお知らせや新聞等全会員に配布した。

3. 大津っ子まつり参加事業「子どもお茶会」

大津で喫茶の習慣が始まったことを広く知ってもらうため、大津っ子まつりでPRし、子ども向けのお茶会の体験教室の開催を計画した。当日は、お茶の作法を学びながら子どもたちが実際に茶せんでお茶を点てる体験をした。240名の参加があった。

4. 大津の京阪電車を愛する会会員向け感謝祭

8月27日（土）に本会の会員限定の感謝祭を京阪電車錦織車庫にて開催した。車庫の見学ツアーや電車の運転体験、マスコンの操作を体験してもらった。また、参加者の方にイラストを描いてもらい、そのイラストを貼り付けた電車の運行も行い、本会のPRに努めた。119名の参加があった。

5. 夏休み1日小学生駅長

8月27日（土）に石山寺駅、京阪石山駅、浜大津駅、近江神宮駅の4駅で実施した。京阪電車駅員の指示の下、出発の指示、扉の確認、お客様のお出迎え等忙しく1日駅長を務めた。かわいい駅長さんに利用者の反応も大変良かった。小学生10名の参加

6. コトコト湖都古都 大津けいはんタイムスの発行

1面には京阪大津線沿線の巨木を訪ね、地元の方との交流のもと
言い伝え等を掲載した。2面、3面は「全国灯りサミットin大津」
に合わせて沿線の灯り取材、4面には、愛する会の活動を掲載し
た。沿線情報やイベント情報はボランティア記者によって取材・編
集され、大津線の新たな魅力発信につながる内容となっている。9
月に6,000部発行

7. 生涯学習フェスティバルの参加

10月15日(土) 雨のため参加を断念する。

8. 京阪電車でゆく～湖都古都電車とことこウォーキング～

10月29日(土)に京阪電車に乗って滋賀里駅へ駅から山手に
見える志賀八幡宮に集合し、唐崎学区のガイドボランティアさんの
説明で普段見ることができない千躰地蔵、個人の所有でもある桐畑
古墳、百穴古墳、志賀大仏、廃寺跡を見学後、午後からは、かるた
の聖地でもある近江神宮勸学館でかるた同好会の指導のもと「百人
一首かるた大会」をおこなった。

9. 日本一細長い美術館 「石坂線みんなで文化祭2011」

11月5日(土)から11月19日(土)の期間、京阪電車大津
線沿線の学校や施設の美術作品(写真・絵画等)を車内に展示した
特別電車を運行した。今回のテーマは電車を学校に見立て演出する
ことにより、乗客に子どもを思い出していただく企画とした。

11月5日の出発式には、沿線の学校関係者等参加のもと、比叡
山高校吹奏楽部の演奏で式典を盛り上げていただいた。

10. アナウンス養成講座

今年度は、子どもを対象に京阪電車で車内アナウンスをしません
かと募集し17名の応募があった。養成講座は2回(11月13日・20
日)開催し、講師に中森もとBBCアナウンサーを迎え、発声練習
を始め、原稿を使って全員で練習した。後日27日に収録スタジオに
おいて、車内アナウンスの録音を行った。12月23日よりH24年1
月9日の冬休み間、京阪電車石坂線にて、大津の京阪電車を愛する
会の会員募集と大津線沿線の名所、旧跡の車内案内アナウンスをお
こなった。

1 1. 湖都古都おおつ電車 DE 落語&ビア

2月25日(土)に京津線浜大津駅ー四ノ宮駅ー坂本駅間(昼の部)1便と京阪石山坂本線坂本駅ー石山寺駅間(夜の便)1便において、京阪電車内でプロの落語家、笑福亭仁嬌さんと林家卯三郎さんの落語を聞きながら、ビールや熱燗を飲んでいただける「湖都古都おおつ電車 DE 落語&ビア」を2便運行した。本会会員の方と一般募集とボランティアを併せて130名の方にご参加いただき、大いに盛り上がった。

1 2. 役員会の開催

本会を適正に運営していくため、平成23年度は5回の役員会を開催した。

1 3. ボランティア会議の開催

7回開催した。

平成 23 年度 収支決算書
(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

1 収入の部

科 目	予 算 額	決 算 額	説 明
繰越金	237,467	237,467	前年度繰越金
会 費	2,200,000	2,104,000	会費 @2,000×1,052 口
その他収入	262,533	81,260	利子収入、イベント参加料等
合 計	2,700,000	2,422,727	

2 支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	説 明
乗車券	1,080,000	1,031,080	1 日乗車券@500×529 口×2 枚 普通乗車券@960×523 口
事業費	740,000	637,498	大津っ子まつり 53,596 円 感謝祭 9,950 円 車内アナウンス 63,372 円 1 日小学生駅長 7,200 円 大津けいはんタイムス 150,705 円 生涯学習フェスティバル 0 円 イベント電車 352,675 円
報償費	150,000	129,755	ボランティア交通費等 ホームページ管理費
事務所費	60,000	60,000	スモールオフィス借上料(年間)
印刷製本費	250,000	221,893	会報・会員募集チラシ等印刷 費
通信運搬費	280,000	241,443	郵送料・電話代・インターネット 代
雑 費	90,000	68,840	消耗品等購入費 郵便振込手数料
予備費	50,000	0	
合 計	2,700,000	2,390,509	

次年度繰越金 32,218 円

監 査 報 告


「大津の京阪電車を愛する会」平成23年度の会計（平成23年4月1日～平成24年3月31日）を監査した結果、関係書類及び支出帳票並びに通帳ともに適正に処理されていたことを報告します。

平成24年4月23日

監事

竹内基二 

監事

吉本美枝子 

議案第2号 平成24年度の事業計画(案)及び収支予算(案)について

平成24年度の事業計画(案) (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

1. 事業実施の方針

本会の会員の維持及び拡大を進めるとともに、京阪大津線の利用促進を図るため、平成24年度においても、下記のような事業を展開していく。今年度も引き続き事業ごとに企画・運営の担当を配置し、ボランティアスタッフによる自主運営企画も展開する。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 会員の拡大

本会の活動や会員特典を積極的に広報するため、引き続き会員募集チラシを各駅や公共施設に常備するとともに、京阪大津線沿線の企業の勧誘をおこなうとともに大津市外からの会員数を増やすため、京阪本線へも「大津けいはんタイムス」を設置する。また、ホームページ上でも活動内容の紹介や事業報告を行い、広く会員募集を行っていく。

(2) 会員特典の充実

会員特典としてオリジナルデザインの一日乗車券の他に普通乗車券綴り(160円区間×6枚)を選択できるようにし、各会員のニーズに合ったものにするほか、枚方パークの入園優待券を春・秋に計4枚配布する。

(3) 大津っ子まつりへの参加

「子どもお茶会 ～おいしい日本茶の飲み方を学ぼう～」の開催
日本史上大津で喫茶の習慣が始まったことを広くPRするため、毎年同時期に開催されており、入場者数4万2千人の大津っ子まつりへ子ども向けのお茶会体験ブースを設ける。また、大津の京阪電車を愛する会の紹介や会員募集も行う。(5月20日参加)

(4) 大津の京阪電車を愛する会感謝祭の開催

会員限定の「大津の京阪電車を愛する会感謝祭」を特別に開催する。錦織車庫内の見学ツアーや車庫内での電車運転体験を実施し、本会のラッピング電車の製作も行う。

(5) イベント電車

- ①平成19年度から実施している「湖都古都おおつ。電車 DE 落語 & ビア」を今年度も実施する。
- ②ボランティアスタッフによる京阪電車を使ったイベントを企画の段階から行い、今まではとは違った視点で新たなイベントを実施する。
- ③京阪大津線沿線の学校や団体、個人から広く美術作品（絵画、書画、写真等）を募集し、電車内に展示する美術館電車を走らせる。

(6) 大津けいはんタイムスの発行及び配布

(7) その他本会の支援事業

大津線感謝祭等（主催：京阪電鉄）

(8) 役員会の開催

本会を適正に運営していくため、年間4回を目途に役員会を開催する。

平成 24 年度収支予算書 (案)
(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

1 収入の部

科 目	予 算 額	説 明
繰越金	32,218	前年度繰越金
会 費	2,000,000	会 費 @2,000×1,000口
その他収入	40,782	利子収入、イベント参加料
合 計	2,073,000	

2 支出の部

科 目	予 算 額	説 明
乗 車 券	980,000	会員用 @500×1,000 枚 会員用 @960×500 枚
事 業 費	500,000	大津っ子まつり 60,000 円 愛する会感謝祭 10,000 円 イベント電車 280,000 円 【内訳】 みんなで文化祭 110,000 ボランティア企画イベント電車 100,000 落語電車 70,000 大津けいはんタイムス 150,000 円
報 償 費	140,000	ボランティア交通費等 ホームページ管理
事務所費	60,000	スモールオフィス借上料(12ヶ月)
印刷製本費	60,000	会報・チラシ等印刷費
通信運搬費	240,000	郵送料・電話代・インターネット代
雑 費	70,000	封筒等消耗品購入費 郵便振込手数料
予備費	23,000	
合 計	2,073,000	

その他

1 事務所

- ①〒520-0047 大津市浜大津四丁目1-1 明日都浜大津1階
市民活動センター内 大津の京阪電車を愛する会
- ②電話・FAX 077-523-6238
- ③eメール o2sen-aisurukai@fork.ocn.ne.jp
- ④HPアドレス <http://www10.ocn.ne.jp/~ok-love/>
- ⑤開設時間 土曜日の午後1時～4時
(FAX及びeメールによる通信は、常時可能です。)

2 入会の申し込み方法

ハガキ、FAXにて、「京阪電車を愛する会入会申込書」と明記の上、次の事項を記入して、上記の事務所までお送りください。折り返し郵便振込書を送らせていただきます。

- ①氏名、団体名又は企業名
- ②連絡先住所及び郵便番号

※郵便振込書付きのパンフレットは京阪大津線各駅にも置いてあります。

議案第3号 役員を選任（案）について

本会役員（会長、副会長、監事）を次のとおり選任するものです。

役 職	氏 名	肩 書
会 長	林 賢治	学識経験者
副会長	柳田 勉	社会福祉協議会理事
副会長	藪本 俊作	大津商工会議所副会頭
副会長	脇 博一	びわ湖大津観光協会会長
監 事	竹内 基二	大津商店街連盟顧問
監 事	吉本 美枝子	大津かがやきネットワーク代表

大津の京阪電車を愛する会 会則（抜粋）

（役員）

第5条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 監事 2名
- (4) 参与 若干名
- (5) 事務局長 1名
- (6) 会計 1名

2 会長、副会長及び監事は、会員のうちから総会において選任する。

また、参与、事務局長及び会計は、会員のうちから会長の指名により選任する。

3 役員任期は、2年とする。